

カリキュラム

※公認心理師(国家資格)に対応したカリキュラムです。

	1年次 人の心と発達の基礎について学ぶ	2年次 人と社会について多面的に理解する	3年次 実践的な科目や演習を主体的に学ぶ	4年次 臨床心理で学んだ集大成を形にする	
正課	全学 共通科目	コア・スキルズ・ドアーズ			
	基礎科目	心理学概論 発達心理学 ソーシャルワーク総論I ソーシャルワーク総論II 社会学概論I 政治学概論(国際政治学を含む) 経済学概論(国際経済学を含む) 法学(国際法を含む)	教育・学校心理学 臨床心理学概論 家族社会学 地域社会学 地誌学 人文地理学 自然地理学	カウンセリング概論	心理・社会福祉実践演習
	基幹科目	心理基礎セミナー 心理学実験 感情・人格心理学 障害者・障害児心理学 人体の構造と機能及び疾病 発達臨床心理学 教育心理学概論 知覚・認知心理学	学習・言語心理学 心理学研究法 公認心理師の職責 心理学的支援法 精神疾患とその治療 福祉心理学 心理学とキャリアデザイン	心理学統計法 社会・集団・家族心理学(家族心理学) 社会・集団・家族心理学(社会・集団心理学) 健康・医療心理学 神経・生理心理学 発達障害者の心理と支援	
	発展科目	コミュニケーションスキルI	心理的アセスメントI 心理的アセスメントII 心理文献演習I(乳幼児) 心理文献演習I(児童・青年) 心理文献演習I(成人) グループアプローチ コミュニケーションスキルII	関係行政論 司法・犯罪心理学 産業・組織心理学 心理演習 心理実習指導 心理学的フィールドワーク 心理文献演習II(臨床) 心理文献演習II(福祉・教育) 心理文献演習II(文献講読) ストレスマネジメント演習 職業心理学(働き方と心理学) 体験的アプローチ演習 プレゼンテーション演習	発達援助の技法 心理実習I 心理実習II 卒業論文
	ゼミナール		心理専門ゼミナール	卒業ゼミナールI 卒業ゼミナールII 卒業論文	
正課外	筑女「めざめ」プロジェクト(PBL)・インターンシップ・海外留学・海外研修・ボランティア・資格取得・学友会・サークル・学生スタッフ・県人会・学生チャレンジプロジェクト・学生サポーター・ノートイカー・ポイントイカー など				

※履修年次は標準的な年次です。他学科の専攻科目も履修することができます。(一部、履修の制限があります) ※科目名などが変更になる場合があります。
 ※緑字は卒業必修科目です。(2023年度版)

筑紫女学園大学の全学教育改革

シン カリ23

学びが
変わる。
私が変わる。

2023年、筑紫女学園大学の教育が変わります。全学部共通科目と各専攻科目のカリキュラムを抜本的に見直して、時代の要請に合った内容へ改編。共通科目は「CORE」「SKILLS」「DOORS」の3区分で筑女が考える社会人の基盤となる人間力を育み、専攻科目も一貫した教育方針に基づいた授業を行っていきます。さらに、副専攻の新設や授業時間の延長など、進化した筑女の学びで、成長をもう一段階上へ。シンカリ23がSTARTします。

2023年
新カリキュラム
「シンカリ23」
START!



高校生のわたしでも、
社会の変化を肌で感じる。
変化のスピードはけっこう速くて、
大学に通う4年の間にも
いろんなことが変わりそうだな。
そんな時代に、何を学ばばいいんだろう？

シンカリ23
HPはこちら!



シカ'23

学びが
変わる。
私が変わる。

point 1 共通科目の改編

コンセプトは「人に寄り添うひとを育てる」
「人に寄り添うひとを育てる」基礎となる幅広い知識と教養、そしてそれを実践する力を身につける3区分で編成。

共通科目

- 寄り添う力 CORE**
 仏教・女性
 仏教科目に加え、キャリア・女性科目の必修化
- つながる力 SKILLS**
 基礎・情報・コミュニケーション
 データサイエンス科目群の新設
 外国語科目の選択必修化
- 踏み出す力 DOORS**
 世界へのドア・社会へのドア・学びへのドア
 グローバル／ソーシャルプロジェクト科目の新設
 キャリア関連科目の充実

→次のページ、p007へ

point 2 専攻科目の改編

豊かな人間性と高度な専門性を育む。

各学科・専攻のカリキュラムを見直し、高度な専門性と共通科目を有機的に連携させることで、学びを深化させていきます。

ディプロマポリシーを到達点として、
各科目の効果を最大限に
発揮できる科目配置。

→各学科・専攻のカリキュラムページへ

point 3 副専攻の改編

2つの副専攻を新設！学びの幅が広がる。

興味や関心を喚起し、幅広い視野を養成するためにカリキュラムを横断的に学ぶ副専攻を設けています。従来の副専攻の改編とともに新たに魅力的な2つの副専攻を新設しました。

- NEW 「共生社会副専攻」
- NEW 「キャリアプランニング副専攻」

→副専攻ページ、p046へ

point 4 授業時間の改編

1コマの授業時間が90分→100分へ。

1コマの時間を増やすことで、学生が主体的に学ぶアクティブ・ラーニングの授業を増やします。知識の定着化と社会が求める実践力に転換させていきます。

人とのつながりを意識した授業

- | 仲間と共に学ぶ | 実社会で学ぶ |
|------------|-----------|
| ①グループワーク | ④課題解決型学習 |
| ②プレゼンテーション | ⑤フィールドワーク |
| ③ディスカッション | |



現代社会で生きる力を

シカ'23

で身につける。

新しいカリキュラムで身につく力

- ①多様性の理解
- ②主体性
- ③チームワーク力
- ④他者とのつながりを開拓する力
- ⑤コミュニケーション力

現代社会のキーワード

- #多様性 #共生
- #グローバル #不確実な未来
- #AI #データサイエンス

学びが
変わる。
私が変わる。
シン
が'123



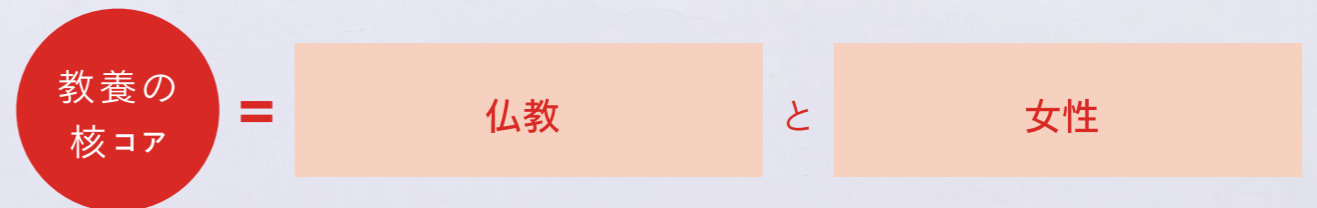
— コア —

CORE

寄り添う力

多様な価値観への目覚めにつながる倫理観や論理を学ぶことで自己省察を促す「仏教」。ジェンダー平等な社会の創造に参画する人材を育む「女性」。この二本柱を軸にした科目群で、他者に寄り添うことのできる人間力を育みます。

人に寄り添う基礎を養うため、自分を知るところを起点に、多様な価値観やキャリアに対する目覚めを促します。



Curriculum	<ul style="list-style-type: none"> ■ 仏教と人間Ⅰ ■ 仏教と人間Ⅱ ■ 仏教と社会Ⅰ ■ 仏教と社会Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ キャリアデザイン ■ ジェンダー論入門 ■ 女性とキャリアA ■ 女性とキャリアB ■ 女性と文化A 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 女性と文化B ■ 女性とウェルネスⅠ ■ 女性とウェルネスⅡ ■ ウェルネス・スポーツ論
------------	--	--	---

シン
が'123
学びが
変わる。
私が変わる。



— スキルズ —

SKILLS

つながる力

大学で学ぶ上で習得すべき基本的スキル、論理的思考やデータサイエンスなど自らの世界を広げるためのスキル、他者や多様な文化とのコミュニケーションを円滑にするスキル。これら三本柱に基づく科目群が、社会でつながる力を涵養します。

世界のさまざまな人やモノと
つながるスキルを身につけます。

Curriculum

基礎 (アカデミック・スキル)	情報	コミュニケーション
授業の取り方から、考えを 発表するプレゼンテーションの 基礎まで、大学での具体的な 勉強方法を学びます。	ボーダーレスで世界とつながる 上で不可欠となるITの基礎的 知識やリテラシーとデータの 分析や解析を行う力を 身につけます。	英語をはじめとする諸外国の 言語や手話など、多様な社会で 意思疎通をするための知識を 身につけます。
<ul style="list-style-type: none"> ■基礎ゼミナール ■日本語コミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ■情報処理基礎演習 ■データサイエンス基礎演習 ■情報科学概論 ■データサイエンス応用演習A ■データサイエンス応用演習B 	<ul style="list-style-type: none"> ■英語スキルズⅠ ■英語スキルズⅡ ■英語スキルズⅢ ■TOEIC Preparation ■はじめての手話Ⅰ ■はじめての手話Ⅱ ■フランス語Ⅰ ■フランス語Ⅱ ■中国語Ⅰ ■中国語Ⅱ ■韓国語Ⅰ ■韓国語Ⅱ

学びが
変わる。
私が変わる。
シン
が'123



— ドアーズ —

DOORS

踏み出す力

社会への一歩を踏み出すプロジェクト型科目群がDOORSです。実社会での体験を通じて、他者とのつながりの中で自己表現する力を育むことを目的としています。同時にあらゆる局面で発揮できる積極性・自発性を涵養します。

世界・社会・学びのドアを開き、
体験を通じて実践力を身につけます。

Curriculum

 世界へのドア 海外の学びへ 踏み出す科目群	 社会へのドア 社会の学びへ 踏み出す科目群	 学びへのドア 知的好奇心を刺激し、 大学の学びへ踏み出す科目群
<ul style="list-style-type: none"> ■国際社会と文化A ■国際社会と文化B ■スタディ・アブロードA ■スタディ・アブロードB ■Global Project 	<ul style="list-style-type: none"> ■キャリアコミュニケーション ■パーソナルファイナンス ■キャリアプラン ■企業研究 ■インターンシップ研究 ■Social Project 	<ul style="list-style-type: none"> ■哲学 ■倫理 ■メディア ■芸術 ■教育 ■心理 ■環境 ■生命 ■日本国憲法 ■人権教育 ■ダイバーシティ論